



ハローアニマル公開講座



大塚敦子(おおつかあつこ)先生

平成30年6月2日、フォトジャーナリストの大塚敦子先生をお招きし、ハローアニマル公開講座を開催しました。日本で初めて小児病棟にセラピー犬の訪問を受け入れた聖路加国際病院での子ども達と犬の感動の実話、アメリカの虐待を受けた子ども達と動物との絆「メタファーの力」、そして、子ども達が動物に本を読んであげる「リードプログラム」では、子どもが緊張やプレッシャーを感じることなく本を音読できることで読解力が高まるとお話いただきました。さらに、動物に読み聞かせをすることで、動物の気持ちを考える共感力と、動物に何かしてあげるといふ体験から自己肯定感や自己有用感が高まるとのことです。

ハローアニマルでも「本のよみきかせ」の準備が始まっています。声を出して本を読む子どもに動物はずっと寄り添ってくれます。子どもが安心して本の楽しさを発見し、自分が動物に本を読んで聞かせてあげているという喜びを感じてくれたらと思います。

大塚先生からいただいた沢山のヒントを生かして、これからも人と動物のいい関係を築いていきましょう。



サポーター研修会(実技編)

「犬のしつけ方ベーシック」「ハンドリングテクニック」

平成30年6月10日と16日の2日間ハローアニマルサポーター研修会を開催しました。

JAHA認定家庭犬インストラクターの齊藤富士雄先生と倉科美穂先生から、基本的な犬のしつけ方(学習理論)と動物介在活動のためのケアやハンドリングについて教えていただき、新しく活動を始める13名のサポーターが熱心に受講しました。



齊藤富士雄先生



倉科美穂先生

